

< 一般選抜試験 >

< 科目 > 歴史総合, 世界史探究 (選択科目)

< 出題内容・形式・配点 >

大問	内 容	形式	配点	試験時間
1	中国の海上貿易関連史	記述	33	60分
2	建国～19世紀までのアメリカ合衆国史		38	
3	ヨーロッパの統合関連史		29	
合計			100	

< 出題の基本方針 >

基本的な出題形式は大問3つ。高等学校の歴史総合と世界史探究における標準的な知識が身についているかを確認するため、教科書や資料集に記されている主要な用語を中心に出题した。また、出来事の因果関係を理解しているかを確認するため、同時代の出来事を問う問題や出来事の順序を問う問題も出題した。

< 学習のポイント >

高等学校の教科書や資料集を中心に学習すると良い。教科書の主要な用語については、名称とともに内容についても理解する必要がある。また、歴史上の出来事のつながりや因果関係も把握したい。そのためには、教科書や資料集を熟読するとともに、それらの内容を自分なりにノートなどにまとめると理解が深まる。教科書や資料集の図版も確認しておきたい。